

令和3年1月（第4回）経営協議会議事要旨

日 時 令和3年1月20日（水）13時31分～15時30分

場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）

出席者 14／15

（学外委員） 亀山 郁夫，板東 久美子，伊東 香織，糸島 達也，小林 裕彦，
松田 正己，加藤 貞則，梶谷 俊介の各委員

（亀山 郁夫，板東 久美子，伊東 香織の各委員は，ウェブ会議システム
「Microsoft Teams」を使用して出席）

（学内委員） 榎野 博史（学長），高橋 香代（理事），佐野 寛（理事），
那須 保友（理事），渡邊 和良（理事），金澤 右（理事）の各委員

欠席者

（学外委員） 門野 八洲雄委員

（学内委員） なし

陪席者 青山 肇，大原 あかねの各監事

○ 前回議事要旨の確認

令和2年11月開催（第3回）の議事要旨（案）について，原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）諸規則の改正等について

【学則】

①国立大学法人岡山大学管理学則の一部改正

【規則】

②岡山大学学術研究院規則の制定

高橋理事から，資料1に基づき，令和3年度からの新工学部の設置，理学部及び医学部保健学科の第3年次編入学定員の変更，大学院社会文化科学研究科附属文明動態学研究センターの廃止及び文明動態学研究所の設置並びに研究科において必要があると認めるときは助教に研究指導を担当させることができるようにするため，標記学則を一部改正するとともに，また，いわゆる「教教分離」に伴い学術研究院を設置するため，標記規則を制定したい旨提案があり，審議の結果，原案のとおり承認された。

（2）第3期中期計画の変更について

高橋理事から，資料2に基づき，新工学部の設置並びに理学部及び医学部保健学科

の編入学定員の変更が認められたことにより収容定員の変更があったため、標記計画の別表の一部を変更することとしたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 令和3年度岡山大学予算編成方針（案）について

渡邊理事から、資料3に基づき、令和3年度の当該方針（案）の基本的な考え方、重点施策の各事項及び重点施策を実施するための条件整備として財政基盤の構築と主な施策の概要について提案があり、当該編成方針を基に学内予算案を編成し、次回の本会議で審議いただく予定としている旨の補足説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、委員から、予算編成に当たっては、本学における地方創生や地域への貢献及びコロナ禍を踏まえた社会変革に対応した具体的な施策内容について、具体的にどのような施策を実施するのかわかりやすく説明できるようにしてほしい旨の意見があった。

(4) 国立大学法人ガバナンス・コードについて

高橋理事から、前回の本会議で出された意見及び本会議終了後に文書にて出された意見及びそれらの意見に対する状況を取りまとめ、そしてそれを踏まえて公表用の報告書を作成したので、意見を伺いたい旨提案があり、渡部総務・企画部長から、資料4に基づき、これまでの状況を踏まえて整理したことについて次のとおり説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

- ・ 前回の会議において「コンプライ」としていた補充原則4-2①を「エクस्पライン」に変更したこと及びそのいきさつ。
- ・ 公表用の報告書の「本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況」において、「経営協議会からの確認」には、補充原則1-4②及び補充原則4-2①に対する意見とその意見への対応を、「監事からの確認」には、原則4-2に対する意見とその意見への対応をそれぞれ掲載することとしたこと。
- ・ 「国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況」においては、「ガバナンス・コードの各原則を実施しない理由又は今後の実施予定等」として、10の原則等について掲載することとしたこと。
- ・ 「国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に基づく公表内容」においては、公表内容の概要。

なお、委員から、監事からの内部統制に関する意見の記述内容は、大学の内部統制が全く機能していないと誤解を受ける可能性があるのではないかとの指摘があり、監事と相談して必要に応じて再考することとなった。また、その他に何か意見があれば連絡することとし、その後の対応については、議長に一任することとなった。

2 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応状況について

那須理事から、資料5に基づき、本学内の教職員・学生の感染者数、当該感染者の感染経路等を含めた状況について報告があり、続いて、前回の本会議以後における本学の対応について次のとおり報告があった。

- ・ 大学入試共通テストもあることから、1月前半は原則全講義をオンライン授業とし課外活動を一時停止したこと。
- ・ 外国人留学生に対する支援の概要並びに県や市及び県内の大学等の取組み状況等の情報交換会を大学コンソーシアム岡山で実施したこと。
- ・ 学内での罹患者の発生に備えた対応策の概要。
- ・ 本学の教員が県の最新の感染状況と医療提供体制を分析しまとめたデータを公表しており、県の保健所とも連携して対応することとしていること。
- ・ 新型コロナ感染者が確認されて1年経過することから、これまでを振り返り、学生等の支援について学内の会議において様々な意見も出されていることから、学内でアンケートをして具体的な支援等を講じていく予定であること。

続いて、佐野理事から、1月16日・17日に実施された大学入学共通テストにおける状況について感染症対策の概要を含め、実施状況の概要について報告があり、併せて、2月から3月に実施の一般選抜試験における感染症対策も同様の対策を講じた上で実施予定としている旨報告があった。

なお、委員から、オンライン授業の実施のしかたの分析や成果の分析について全学的な取組み内容の状況について質問があり、佐野理事から、本学におけるオンライン授業の実施状況の分析について説明があり、FDを強化するとともに、サポート組織として高等教育開発推進センターにEdTechサポートオフィスを設置し、また、学生アンケートを実施して分析するとともに、オンライン授業の質の向上を図っていくこととしている旨回答があった。

(2) 職員の懲戒処分について

学長から、令和3年1月14日付けで公表した職員の懲戒処分について報告があり、続いて、神例副学長から、当該概要について説明があった。

(3) 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について

高橋理事から、資料6に基づき、国立大学法人評価委員会から通知のあった当該評価結果について、本学における全体評価、項目別評価及び「注目される」とされた事項の概要並びに国立大学法人全体の評価結果の概要について報告があった。

(4) 令和2年度役員評価について

高橋理事から、資料7に基づき、役員評価の仕組み並びに役員の退職手当及び期末特別手当の反映の仕組みについて説明があり、学外委員に対し学長及び常勤監事の評価を実施することとしているため協力願いたい旨依頼があった。

(5) 令和3年度予算等の伝達について

渡邊理事から、資料8に基づき、12月25日伝達分の令和3年度関連予算において、国立大学関係予算の主な事項としては大学院生の授業料免除枠が拡大されていること、「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の対象額及びその配分率は拡大されるが配分額は未定であり、また、「3つの重点支援の枠組み」による配分額も未定であり、本学関係全体の配分総額も未確定であること、続いて、令和2年度第3次補正予算において、本学から要求した事項のうち前倒しで2件の設備が措置されたこと、令和3年度及び令和2年度第3次補正予算における本学関係の施設整備実施予定事業の概要について報告があった。

(6) 岡山大学統合報告フォーラム2020の実施報告等について

高橋理事から、資料9に基づき、11月28日(土)開催の標記フォーラムのアンケート結果内容及び「岡山大学統合報告書2020」に対する意見の概要について報告があり、併せて、標記フォーラムの様態についてはYouTubeでも動画配信を行っており、当該フォーラムの冒頭での学長プレゼン資料も添付しているので、ぜひお目通しをお願いしたい旨依頼があり、併せて、当該プレゼン資料内容の概要について説明があった。

(7) 岡山大学病院の現状について

金澤理事から、資料10に基づき、岡山大学病院でのCOVID-19への取り組みの状況として、毎週対策会議を開催していること、県内の主な新型コロナ重点病院及び協力病院並びに岡山県及び岡山市と毎週web meetingを開催していること、寄付活動による生活困難学生の支援、コロナ病棟の清掃担当学生に対し謝金支給する対応をしていることについて説明があり、続いて、2020年度前半の外来患者数、入院患者数手術件数及び診療費用請求額の対前年度比の状況からそれを踏まえた2020年度最終収支見込みの状況を見ると国からの補助金収入を見込んでも大変厳しい状況となっており、それを踏まえて、独自の支出削減の取組み内容や今後の経営の方向性、診療報酬内及び診療報酬外の増収計画並びに診療体制の改革と人件費の削減計画等の概要について説明があり、岡山医療連携推進協議会(CMA-Okayama)としての取組みの概

要についても報告があった。

なお、委員から、診療報酬外の増収計画に上がっている計画で、特典付きの寄付についてその目的を社会に対して説明しやすいようにコンセプトを考える必要がある旨の指摘があった。また、新型コロナ感染症に対する治療や創薬や研究面について質問があり、金澤理事から、現在疫学的なことは岡山県全体の情報を把握し本学での疫学研究に協力しているが、今後は全国規模の研究に参画することになると思う旨回答があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

次回は、3月22日（月）13時30分から津島地区本部棟において開催することとなった。

以上